

くすわかば



令和6年度学校だより 第9号

令和6年7月2日発行

熊本市立中緑小学校

校長 林田 匡

中緑小学校
マスコットキャラクター
「びかりん」

充実している6月の活動Part2!

6月19日(水)、天明中学校区4小学校連合で「水俣に学ぶ肥後っ子教室」に参加しました。これは、水俣病について学び、差別や偏見を許さない心情と態度を育成するとともに環境について学び、環境保全活動への実践意欲や態度を育成することを目的として熊本県内の小学5年生が必ず取り組んでいます。コロナ禍の中、オンラインでの学習が続いていましたが一昨年度から現地に行って学習を進めることができています。午前中は、伝え手の方の講話をお聞きしました。昼食後、熊本県環境センターでの環境学習、国立水俣病情報センターや水俣市立水俣病資料館を見学しました。今回、現地で学んだことを様々な場面で活かして行ってほしいと思います。



5年生「水俣に学ぶ肥後っ子教室」



JA野田さん、鶴田さんのお話

6月25日(火)の5校時、5年生の社会科の時間にはゲストティーチャーとしてJA飽田より野田さん、鶴田さんにお越しいただき、米作りについて、中緑の農業についてのお話を聞きました。社会科の学習で「米作りのさかんな地域」について学んでいますが、その発展的な学習として実際に自分たちが住んでいる中緑のことについて考える時間となったようでした。6月28日(金)には熊本市教育センターによる授業づくり支援学校訪問が行われました。

その際、5年生は中緑の農業のこと、米作りのことについて考え、子どもたち同士で対話を行いながら解決策を導く授業を公開しました。同日の6校時には、天明環境保全隊より、銭塘校区青少年健全育成協議会長の竹本様、川口在住の益田様にお越しいただき、3・4年生の総合的な学習の時間にホテルについての学習を行いました。天明環境保全隊の活動の説明や、実際に自宅でホテルを育てていらっしゃる益田さんの話を子どもたちは興味津々に聞いていました。



3・4年生ホテルの学習

6月28日(金)には熊本市教育センターによる授業づくり支援訪問、総合支援課の訪問が行われました。2校時にみどり学級2組の国語、3・4年生の国語、5年生の社会、3校時に2年生の算数、6年生の学級活動、4校時にみどり学級1組の自立活動、1・2年生の音楽の授業を担当指導主事に参観していただきました。担当の指導主事からは「学校全体があたたかな雰囲気だった」「子どもたちの笑顔がすばらしい」「子どもたち同士の関係づくりがすばらしい」等の言葉をいただきました。今後に向けて「授業の中で子どもたち同士の対話が生まれるような仕掛けを行う」「コミュニケーション力を高める取り組みを行う」等の助言がありました。今回の学校訪問を受けて、子どもたちの「聴く」「話す」等コミュニケーション力を高めていく力を学校全体で行っていくことを職員間でも確認しました。



授業づくり支援訪問2年生の様子

6月の活動の締めくくり。6月29日(土)は田植え体験でした。今回の田植え体験は、天明環境保全隊、自治会、青少年健全育成協議会、中緑小PTA、中緑小で実行委員会を立ち上げ、実施する運びとなりました。当日は雨の心配をしていますが、田植え体験中は曇り空で田植え体験日和となりました。子どもたちは地域の方々に苗の植え方を教えてもらいながら上手に植えていました。11月には稲刈り体験、そして12月の校区もちつき大会と体験活動が繋がっていきます。たくさんの方々の保護者、そして地域の皆様にご協力いただきありがとうございました。



田植え体験の様子